

つやまかわら版 市教委

—津山市教育委員会だより— 平成23年3月〈第6号〉

教育委員会については、津山市のホームページでも、ご案内しています。どうぞご覧ください。

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>

lg.jp/

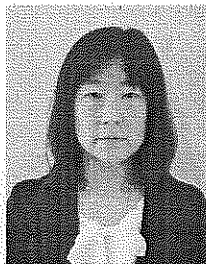
教育委員の紹介



田村 芳倫
教育 長



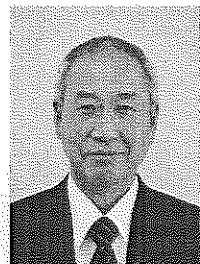
渡邊 信介
教育 委員



居原田洋子
教育 委員



岸本 伍郎
委員長職務代理者



吉井 常浩
教育 委員長

教育委員長 就任ごあいさつ

教育委員長

吉井 常浩

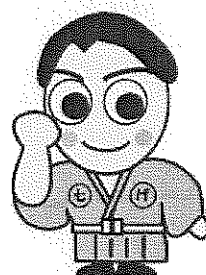
日頃よりみなさまには、教育行政の推進に対しご協力をいただき心からお礼を申し上げます。

12月27日付で教育委員長に選任され、3ヶ月あまりを経過しましたが、その使命と責任の重大さを強く感じているところです。

教育は人格の形成をめざし、人それぞれの持つ多様な個性や特性をいかし、自立した人間を育て、すべての人が豊かで幸福な人生を送るうえで必要不可欠なものです。そして、家族の一員としての役割を担い、地域づくりに参画・貢献できる人材の育成をするうえでも、極めて重要なことです。

今日、我が国においては、グローバル化や少子高齢化、高度情報化社会が進行するなかで、生活様式や価値観の多様化、産業構造や雇用形態等の変化、社会保障・環境問題、広がる格差など、様々な問題が生じています。

このようななかで、津山市の



教育における諸課題も複雑化、多様化しております。

このため、津山市教育委員会では、本年度「ふるさと津山に誇りをもち、たくましく、心豊かな人づくり」を教育の基本目標として、一年間取り組んでまいりました。

来年度に向けても、諸課題の解決や、特に現在実施している「げんぼプロジェクト」(※1)や、「60・15キャンペーン」(※2)、「チャレンジ・ハッピーデー」(※3)などを、強力に取り組んでまいりたいと考えております。

しかし、このことを実現するためには、学校現場だけではなく、家庭・地域の連携と協力が必要となつてまいります。

私も教育委員長として、これまで推し進められてきた津山市の教育改革の軌跡を大切にしながら、更なる教育の発展に微力ではありますが尽力してまいりたいと存じますので、皆様のご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。

(※1)げんぼプロジェクト

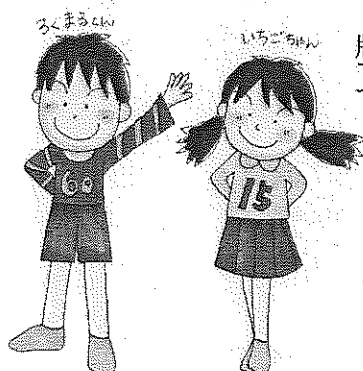
津山市学力向上構想懇談会の提言を受け、関係各課が連携して展開する様々な施策の総称です。津山藩医で幕末に活躍した箕作元甫からプロジェクト名をつけました。

(※2)60・15キャンペーン

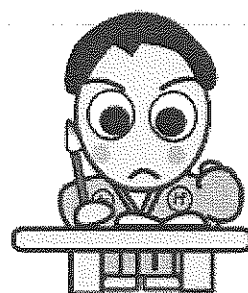
基本的な生活習慣の定着を目指して、津山市で独自に取り組んでいる「60分早寝、15分早起き、朝ごはんを食べよう」という啓発活動のことです。

(※3)チャレンジ・ハッピーデー

子どもたちのテレビ等の視聴時間が長いという実態から、テレビやゲームの時間を減らし、家庭での時間の使い方を親子で見つめ直す取組で、一般に言われている「ノーテレビ・ノーゲーム」の取組の津山版です。



新学習指導要領が完全実施されます。



学力向上キャラクター

「げんぼくん」

学習指導要領とは・・・

全国どの学校で教育を受けても一定の水準の教育を受けられるようにするために、各教科等の目標や内容などを、文部科学省が定めているものです。関連法等の改正に伴い、平成20年3月に改正されました。

平成21年度から一部実施されていましたが、小学校は平成23年4月から、中学校は平成24年4月から、完全実施されます。

改正についての基本的な考え方

- ・「生きる力」の育成
- ・授業時数の増加
- ・豊かな心や健やかな体の育成

教育内容の主な改善事項

- ・言語活動の充実（コミュニケーション能力の伸長をめざす。）
- ・理数教育の充実（国際的に通用するように、新しい科学技術の考え方を取り入れるなど観点を充実させる。）
- ・伝統や文化に関する教育の充実（古典・唱歌・和楽器・武道をさらに充実して取り入れたり、必修化する。）
- ・道徳教育の充実（豊かな心をはぐくむための改善をおこなう。）
- ・体験活動の充実（社会性や豊かな人間性の育成をめざす。）
- ・外国語教育の充実（小学校の高学年（5・6年生）から導入する。）

授業時数の増加

【小学校】

- ・国語・社会・算数・理科・体育の授業時数を10%程度増やします。
- ・週当たりの授業時数を、1・2年生で2時間、3～6年生で1時間増やします。

【中学校】

- ・国語・社会・数学・理科・外国語・保健体育の授業時数を10%程度増やします。
- ・週当たりの授業時数を、各学年で1時間増やします。

クローズアップ 市教委

津山市重要文化財が 新たに 指定されました

平成23年1月定例教育委員会、次の1件が新たに津山市重要文化財の指定を受けました。

◆ 殿田一号墳および 荒神西古墳出土遺物

種別 重要文化財

(考古資料)

所在地 津山市沼六〇〇-1、
中北下一二七-1

殿田一号墳は、津山市油木北の倭文川北岸丘陵の尾根上に位置する横穴式石室をもつ古墳で、二〇〇七年の発掘調査の結果、直径14.4mの円墳であることが分かりました。出土遺物は、調査の際に確認された陶棺一基および須恵器(杯蓋、須恵器(杯蓋、杯身)、銅鉈、耳環、玉類(勾玉、管玉、切子玉、丸玉、白玉、ガラス小玉)、鹿角装刀子などがあります。

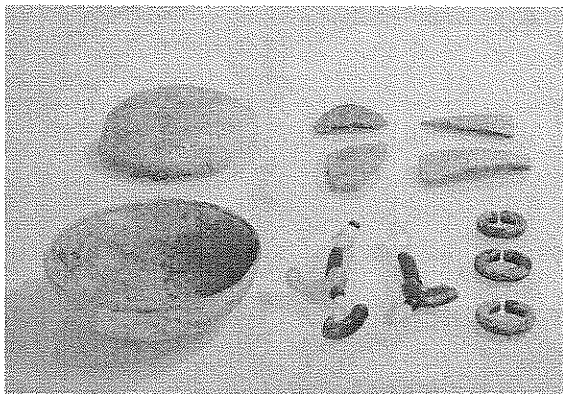
荒神西古墳は、津山市桑下の塚山古墳群の南斜面に位置する直径約11mの横穴式石室

をもつ円墳で、一九七七年に発掘調査が行われました。出土遺物は、陶棺二基、須恵器(杯蓋、杯身、高杯、平瓶、長頸壺、短頸壺)、土師器(杯)、銅鉈、鉄器類(鉄鏃、鉄釘)、鉄滓などがあります。

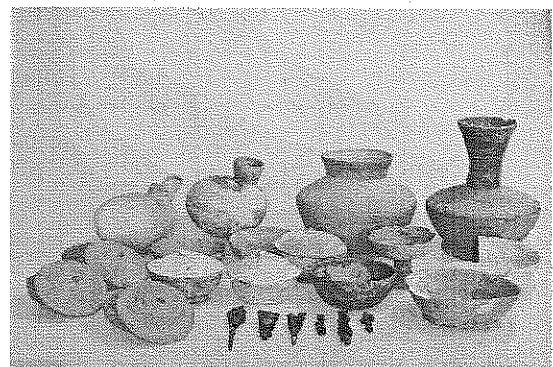
古墳の年代は、殿田一号墳が六世紀末〜七世紀初頭、荒神西古墳が七世紀中葉頃に位置づけられます。

殿田一号墳・荒神西古墳出土遺物のうち、特筆すべき遺物として、銅鉈があります。分析の結果、殿田一号墳から出土したものは朝鮮半島由来の鉛が含まれ、荒神西古墳から出土したものは日本列島の鉛が含まれていることが判明しています。

〔殿田一号墳出土遺物〕



〔荒神西古墳出土遺物〕



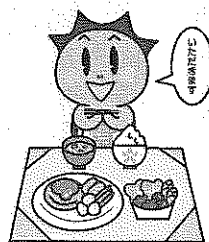
殿田一号墳および荒神西古墳は、ともに横穴式石室で、陶棺をもつ小規模な円墳ですが、全国的にも例の少ない銅鉈を出土していることが注目されます。銅鉈出土の古墳は、全国で100例を超えますが、そのうちの多くが東日本に集中しており、岡山県内での出土は4例を数えるのみです。銅鉈は、本来列島内での仏教の広がりに伴って伝わり、流通した品であると考えられており、畿内から美作地域への仏教文化の流通を示すものとして貴重なものです。

今回の指定により、津山市指定文化財は、合計153件となりました。

高倉小学校 給食試食会

1月25日に「給食週間行事」として、津山市長、津山市教育委員会教育委員長などが参加して、高倉小学校で給食試食会が行われました。

吉井教育委員長は、3年生21人と一緒に、この日の献立「ソフト麺のカルボナーラ風」を試食し、楽しいひと時を過ごしました。



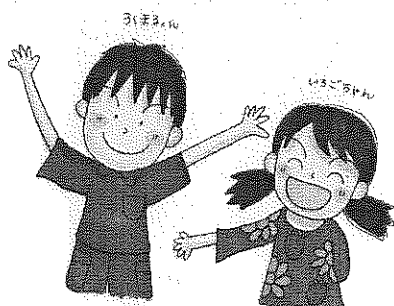
教育委員会の機構が 平成24年4月から 変わります

今までの教育委員会は、学校教育に特化された組織でしたが、平成24年4月からは、学校教育に関することを担当する「学校教育部」と、社会教育に関することを担当する「生涯学習部」の2部制になります。

◆ 学校教育部

教育総務課・学校施設課・
学校教育課・保健給食課・
生涯学習課・図書館・
文化課・スポーツ課

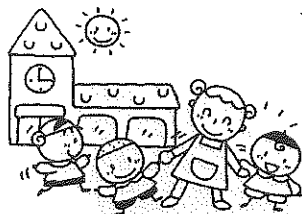
◆ 生涯学習部



**未就園児を対象に
幼稚園の開放を
しています**



市内の幼稚園では、地域の子
育て支援センターとして、開か
れた幼稚園づくりを推進し、身
近な遊び場として利用いただけ
る幼稚園づくりを目指し、未就
園児を対象に、園庭や施設を
開放しています。



リーフレットや、各園の開催
日や開催行事を紹介した学期
ごとのチラシを作成していま
す。

◇問い合わせ先

津山市こども課

電話 327028

第61回 津山市成人を祝う会

1月9日(日)に、津山総合
体育館において、第61回津山
市成人を祝う会が開催されま
した。

津山市の新成人一〇八三名
のうち、八三七名が出席し、成
人への門出を迎えました。



第31回 新春津山川柳大会

津山川柳大会は、昭和54年
に津山市制50周年を記念し始
まったものです。毎年、県内外
から多くの愛好家の方々にご参
加いただいています。

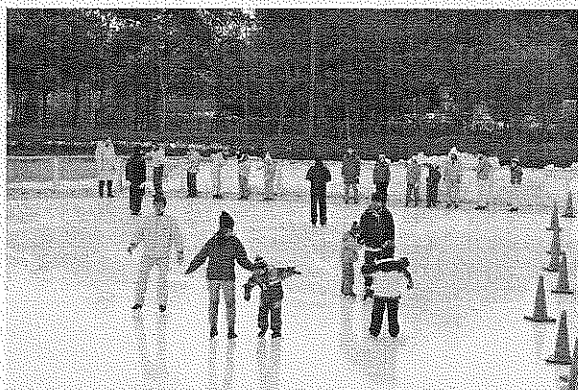


今年も、1月16日(日)に、津
山市総合福祉会館において開
催され、154名の参加をいただき
また、投句数は二四六四句にの
ぼりました。



スケート助っ人

冬のスポーツといえば、なん
と言ってもスケート！スポーツ
課では、初心者の子どもたちを
対象に「スケート助っ人事業」と
称し、アイスランド津山でスケ
ート教室を開催しました。内容は
スケート靴のはき方から、スト
レッチ、転倒したときの安全な起
き方、そして初級滑走指導のお
手伝いなどです。子どもたちは
リンクに入ると、最初は恐々壁
を伝って歩きますが、いつの間
にかスイスイと滑るようになります。



スケートは子どもたちにとっ
て、バランス感覚や脚力の強化、
体力づくりに最も適した種目の
ひとつです。また、友だちとでも
家族とでも気軽に楽しむことが
できます。

この事業も3年目となり、
小学生の体育の授業、学級PT
A活動などを中心に、今シーズ
ンは10団体以上、延べで約400
名ものお申し込みをいただきま
した。これをきっかけに、冬の寒
さにも負けない元気なつやまっ
子に育ってほしいものです。

発行 津山市教育委員会(編集 教育総務課)
〒708-8501
津山市山北520番地 東庁舎
TEL 0868-32-2112(直通)
FAX 0868-32-2157
E-mail: kyouiku@city.tsuyama.okayama.jp

教育委員会関係課:

教育総務課 学校教育課 学校給食課 健全育成課 文化財課
スポーツ課 こども企画課 こども課 文化振興課 生涯学習課